



言葉の力 『Our Team』 =わたしたちのチーム

～責任を果たすことで自分たちのチームと言えるように～

校長 垣崎 晃

秋風が心地いい季節となりましたが、皆さまお変わりありませんか。

日頃より、本校の教育活動へのご理解、ご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

10月15日、2学期最初の大きな行事を迎えます。その発表に向けて、練習にも熱が入っています。「すごい、すごい」「よかったよ」「がんばっているね」、子どもたちや先生の賞賛の声にあふれています（もちろん、時には、しっかりとした指導の声も入っています・・・）。そこで、今回は、ラグビー日本代表候補合宿の会見で出会った「言葉の力」についてお話しさせていただきたいと思います。

9月22日、1年後に迫ったラグビーW杯フランス大会。日本代表候補合宿に参加中のメンバーの記者会見が行われました。その場で、代表候補選手から、熱い思いが語られました。2019年W杯日本大会では「ONE TEAM」(ワチム)を掲げ、史上初の8強入り。今、新たな合言葉で進化し、来年9月に開幕するフランス大会でのベスト4を目指します。

キャプテンの坂手選手や稲垣選手（笑わない男で有名ですね）は、「新しいスローガンを決める時には、少人数でも話しましたし、みんなでも話し合いをしました。『Our Team』の前の段階で、自分たちが掲げるものは何なのか、信念的なものをまず決めました。ありふれた言葉ですが、この言葉を言ったら、自分たちのチームが何をやっていけないといけなかわかるようにしました。」「チームが大事にすべき言葉、概念は外国人選手にもわかるように“勇気(COURAGE)” “絆(BOND)” “導く(LEAD)” となりました。その上で(集約するスローガン、言葉は)何があるだろう？」と話し合ったそうです。

「ONE TEAM」よりもさらに次の新しいものを創らないといけない。「ONE TEAM」のカルチャーのままじゃ上にいけない。新しい文化、新しい部分を取り入れていく、スタンダードを上げていく、ステップアップするという意味で『Our Team』となったそうです。

代表の皆さんの思いが伝わる会見での言葉でした。言葉を掲げる大切さ、それによって得られるパワー。楽しみでしかたありません。

今、校内でも、体育学習発表会に向けて、いろいろなスローガンが掲げられています。

「力を込めて踊りきろう！」「観ている人を笑顔にしよう！」など、学年学級の「一つにまとまろう。素晴らしいものを創り上げよう。」という意欲に満ちあふれています。

10月15日(土) そこに 新たな感動があります